

HUD-PUVMxxGMx/HUD-PUVM3xxGMx/

セキュリティ HDD Model-M シリーズ対応

Local Updater マニュアル

このマニュアルでは HUD-PUVMxxGMx/HUD-PUVM3xxGMx/セキュリティ HDD Model-M シリーズ対応 Local Updater(以下、本ソフトウェア)の導入から運用方法までを説明しています。本ソフトウェアを正しくご利用いただくために、使用開始前に、必ずこのマニュアルを必ずお読みください。

1 ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様(以下「お客様」とします)とハギワラソリューションズ株式会社(以下「弊社」とします)との間で 弊社がお客様へ提供するソフトウェア(以下「許諾ソフトウェア」とします)の使用権許諾に関して次のように条件を定 めます。

弊社は、お客様に対して、以下の条件に従って許諾ソフトウェアの使用を許諾いたします。お客様は、本契約書の内容を しっかりとお読みになり、本契約書の内容に同意できる場合に限り、お客様の責任で許諾ソフトウェアを使用してくださ い。許諾ソフトウェアを使用することによって、お客様は本契約の各条項に同意したものとみなされます。本契約の各条 項に同意されない場合、弊社はお客様に対し、許諾ソフトウェアのご使用を許諾できません。

第1条(総則)

許諾ソフトウェアは、日本国内外の著作権及びその他知的財産権に関する諸法令及び諸条約によって保護されています。 許諾ソフトウェアは、本契約の条件に従い弊社からお客様に対して使用許諾されるもので、許諾ソフトウェアの著作権等 の知的財産権は弊社に帰属し、お客様に移転いたしません。

第2条(使用権)

- 1. 弊社は、許諾ソフトウェアの非独占的な使用権をお客様に許諾します。
- 2. 本契約によって生ずる許諾ソフトウェアの使用権とは、お客様が取得または購入された許諾ソフトウェアがインスト

ールされている電子機器上において、許諾ソフトウェアをお客様の機器等に対して使用する権利をいいます。

3. お客様は、許諾ソフトウェアの全部又は一部を複製、複写、並びに、これに対する修正、追加等の改変をすることが できません。

第3条(権利の制限)

- 1. お客様は、許諾ソフトウェアを再使用許諾、譲渡、貸与又はリースその他の方法で第三者に使用させてはならないものとします。
- お客様は、許諾ソフトウェアを用いて、弊社又は第三者の著作権等の権利を侵害する行為を行ってはならないものとします。
- 3. お客様は、許諾ソフトウェアに関しリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析 作業を行ってはならないものとします。
- 4. お客様は、本契約に基づいて、許諾ソフトウェアがインストールされている電子機器と一体としてのみお客様の許諾 ソフトウェアに関する権利の全てを、譲受人が本契約の条項に同意することを条件に譲渡することができます。但し その場合、お客様は許諾ソフトウェアの複製物を保有することはできず、許諾ソフトウェアの一切(全ての構成部分、 媒体、電子文書及び本契約書を含みます)を譲渡しなければなりません。

第4条(許諾ソフトウェアの権利)

許諾ソフトウェアに関する著作権等一切の権利は、弊社または、本契約に基づきお客様に対して使用許諾を行うための 権利を弊社に認めた原権利者(以下原権利者とします)に帰属するものとし、お客様は許諾ソフトウェアに関して本契約 に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

第5条 (責任の範囲)

- 弊社及び原権利者は、第6条2項に定義するアップデートデータが正常にインストールできることを保証いたしません。また、弊社及び原権利者は、当該アップデートデータのインストールによってお客様に損害が発生しないことを保証いたしません。
- 弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアにエラー、バグ等の不具合がないこと、若しくは許諾ソフトウェアが中断なく稼動すること又は許諾ソフトウェアの使用がお客様及び第三者に損害を与えないことを保証しません。また、弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアが第三者の知的財産権を侵害していないことを保証いたしません。
- 3. 許諾ソフトウェアの稼動が依存する、許諾ソフトウェア以外の製品、ソフトウェア又はネットワークサービス(第三 者が提供する場合に限られず、弊社又は原権利者が提供する場合も含みます)は、当該ソフトウェア又はネットワー クサービスの提供者の判断で中止又は中断する場合があります。弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアの稼動が依 存するこれらの製品、ソフトウェア又はネットワークサービスが中断なく正常に作動すること及び将来に亘って正常 に稼動することを保証いたしません。
- 4. お客様に対する弊社及び原権利者の損害賠償責任は、当該損害が弊社又は原権利者の故意又は重過失による場合を除 きいかなる場合にも、お客様に直接且つ現実に生じた通常の損害に限定され且つお客様が証明することのできる許諾 ソフトウェアの購入代金を上限とします。
- 5.弊社又は原権利者は、債務不履行及び不法行為等の理由の如何にかかわらず、如何なる場合においても、お客様に生じた逸失利益、結果的損害、間接損害、若しくは、データ消失及び破損における損害については、一切賠償する責を 負わないものとする。
- 弊社は、弊社ウェブページにて定めるお問合わせ窓口(許諾ソフトウェア購入ページからリンクしてご確認ください。)
 に限り、お客様が弊社から使用許諾を受けた許諾ソフトウェアに関する技術的サポートを提供します。但し、弊社は、

お客様の同意を得ることなく、当該窓口の受付時間及び当該サポートの提供の有無について随時変更することができ るものとします。なお、弊社は、お客様との間で、別途契約を締結しないかぎり、当該サポートをお客様に提供及び 継続する義務を一切負うことはありません。

第6条(著作権保護及び自動アップデート)

- 1. お客様は、許諾ソフトウェアの使用に際し、日本国内外の著作権及びその他知的財産権に関する諸法令及び諸条約に 従うものとします。
- 2. お客様は、弊社又は弊社の指定する第三者がウェブ上に、許諾ソフトウェアのセキュリティ機能の向上、エラーの修正、アップデート機能の向上等の目的で許諾ソフトウェアが適宜にアップデートデータ(以下「アップデートデータ」とします)を公開する場合は、アップデートデータ公開後90日以内に許諾ソフトウェアをアップデートしなければなりません。また、お客様は、アップデートデータ公開後90日を経過した場合は、旧許諾ソフトウェアを、アップデートをする目的以外で使用することができません。お客様は、(i)当該許諾ソフトウェアのアップデートに伴い、許諾ソフトウェアの機能が追加、変更又は削除されることがあること、及び(ii)アップデートされた許諾ソフトウェアについても本契約が適用されることに同意するものとします。

第7条(契約の解約)

- 1.弊社は、お客様が本契約に定める条項に違反した場合、直ちに本契約を解約することができるものとします。
- 2. 前項の規定により本契約が終了した場合、お客様は契約の終了した日から 2週間以内に許諾ソフトウェアの全てを廃 棄するか、弊社に対して返還するものとします。お客様が許諾ソフトウェアを廃棄した場合、直ちにその旨を証明す る文書を弊社に差し入れるものとします。
- 3. 本条1項の規定により本契約が終了した場合といえども、第4条、第5条、第7条第2項及び第3項並びに第8条 第1項及び第3項乃至第5項の規定は有効に存続するものとします。

第8条(その他)

- 1. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。
- お客様は、許諾ソフトウェアを国外に持ち出して使用する場合、適用ある条例、法律、輸出管理規制、命令に従うものとします。
- 3. 本契約に関連する一切の紛争については、弊社本店所在地の地方裁判所または簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所 とします。
- 4. 本契約の一部条項が法令によって無効となった場合でも、当該条項は法令で有効と認められる範囲で依然として有効 に存続するものとします。
- 5. 本契約に定めなき事項又は本契約の解釈に疑義を生じた場合は、お客様及び弊社は誠意をもって協議し、解決するものとします。

2 Local Updater について

本ソフトウェアは、社外ネットワークに接続されている社内サーバヘウイルス定義ファイルをダウンロードし、 社外ネットワークへ接続許可されていない社内 PC へ接続したウイルス対策 USB へ定義ファイルを配布するための サーバソフトウェアです。



PC	PC 状態	Local Updater の対応可否
PC1	社外ネットワークに接続許可されていないローカルPC。	対応できません。
	サーバAとネットワーク接続されていない。	理由:サーバAにネットワーク接続してないため
PC2	社外ネットワークに接続許可されていないローカルPC。	対応できます
	サーバAとネットワーク接続されている。	
PC3	外部ネットワークに接続されているPC。	対応できますが、社外ネットワークに接続されて
		いるため、直接社外ウイルス定義ファイルサーバ
		からダウンロードを行います。

※本ソフトウェアをインストールしたサーバとローカル PC がネットワーク接続している必要があります。 ※本ソフトウェアをインストールしたサーバとローカル PC がネットワーク接続してない場合、ローカル PC に接続した 対象デバイスへ定義ファイルを配布することはできません。

製品仕様

動作環境	USB インターフェイス(USB2.0 必須)を搭載した DOS/V 機器
	Pentium4 1.4GB 以上の CPU
	物理空きメモリ容量 512MByte 以上
	ハードディスク空き容量 500MB 以上
対応 OS*1	Windows Server 2003 with SP2
	Windows Server 2003 R2 with SP2
	Windows Server 2008 with SP2
	Windows Server 2008 R2
	Windows Server 2016
	※日本語 OS に限ります
対応ユーザアカウント	コンピュータの管理者(Administrator)※制限ユーザには対応しておりません
対象デバイス	USB2.0 版ウイルス対策 USB HUD-PUVM**GM*シリーズ
	USB3.0 版ウイルス対策 USB HUD-PUVM3**GM*シリーズ
	セキュリティ HDD Model-M シリーズ(H-PMPH***TM*)

*1 64bit OS の対応について

本製品のソフトウェアは 32bit アプリケーションです。64bitOS 上では「WOW64」機能を使用し、32bit 互換モードで動作します。 64bitOS で 32bit アプリを動作させても自動的に「WOW64」機能を使用するため 、特別な作業は必要ありません。 ※WOW64 を無効にしている 64bitOS では、本製品のソフトウェアは動作しません。

3 セットアップから運用までの流れ

<セットアップ>

[管理者]	
サーバPCへLocal Updater	Local Updater をご使用のサーバ PC ヘインストールを行います
のインストール	

[管理者]	
SecurityUSB Manager を 使用し、サーバ PC 情報を書 き込む	SecurityUSB Manager を使用し、対象デバイスヘサーバ PC 情報を 書き込む

<運用>

[ユーザ]	デバイスを運用する
デバイスを運用する	※ユーザ様が特に特殊な処理を行う必要はありません。

[サーバ(管理者)]	Local Updater が指定時刻にサーバヘウイルス定義ファイルをダウンロ
ウイルス定義ファイルをダウ	ードします。
ンロード	

4 ご使用方法

本章では、本ソフトウェアの使用方法などを説明しております。

Local Updater のインストール

SecurityUSB Manager CD-ROM の[LocalUpdater_HUD-PUMMA]内にインストーラファイル: setup.exe があり ます。setup.exe を実行し、インストーラに従い PC へ SecurityUSB Manager をインストールしてください。

Local Updater 設定/設定の流れ

Local Updater 使用するに辺り以下の設定を行う必要があります。

- ・共有フォルダの設定(必須)
- ・ウイルス定義ファイルをダウンロードする時刻の設定(必須)
- ・プロキシ設定(オプション)

Local Updater 設定の流れ

ローフ	コル PC に接続されたウイルス対策 USB ヘウイルス定義ファイルを
共有フォルダ名の設定 配布	するためには本ソフトウェアがインストールされたフォルダを共有す
る必要	憂があります。

時刻の設定	ウイルス定義ファイルを外部サーバからダウンロードする時刻を設定して イギャン

プロナシの恥守	プロキシサーバを使用する場合、ユーザ名/パスワードを設定してくださ
ノロキシの設定	ί۱ <u>°</u>

設定完了	[OK]ボタンを押して、設定完了してください。
------	-------------------------

Local Updater 設定は LocalUpdater.exe を実行し、タスクトレー内のアイコン のメニュー内[詳細設定]を選択してください。



No	項目	内容
1	フォルダパス	ローカルの共有するフォルダパスを表示する欄です。
		このフォルダを共有する必要があります。
2	共有フォルダパス	共有するフォルダパスを表示する欄です。 この共有フォルダパスを SecurityUSB Manager を使用し、デバイ スへ書き込む必要があります。
3	フォルダのプロパティを開く	フォルダパスの欄のフォルダのプロパティを開きます。
		フォルダの共有及び、使用するユーザのアクセス権を設定してくださ
		しい。
4	ダウンロード時刻	ウイルス定義ファイルを外部サーバからダウンロードする時刻を設定
		する項目です。
		※ ウイルス定義ファイルは外部サーバに1日に約1回程度アップデ
		ートされます。
		※ 外部サーバからダウンロード処理中は、ウイルス対策 USB の定義
		ファイル更新ができません。ウイルス対策 USB を使用しない時刻
		に設定してください。
5	プロキシ用ユーザ名/パスワード	プロキシサーバへ入力するユーザ名/パスワードを設定する項目です。
		※プロキシサーバを使用して無い場合、本項目を設定する必要はあり
		ません。
		※プロキシサーバの設定はサーバのインターネットエクスプローラの
		設定を使用します。
6	OK/キャンセル	ダウンロード時刻とプロキシを設定する場合[OK ボタン]を押してく
		ださい。

フォルダの共有例 Windows Server 2003 R2 用

■ゲストアカウントを有効設定

1:画面上の [マイコンピュータ] を右クリックして、[管理] を選択し [コンピュータの管理] ダイアログボックスを表示します。

2: [システムツール] の中の [ローカルユーザとグループ] をダブルクリックして、その中の [ユーザ] フォルダをクリ ックします。

3:[Guest] ユーザをダブルクリックします。



4: [アカウントを無効にする] のチェックマークを外します。

Guestのプロパティ <u>? ×</u>
リモート制御 ターミナル サービスのプロファイル ダイヤルイン 全般 所属するグループ プロファイル 環境 セッション
Guest
フル ネーム(E):
説明(①): コンピュータ/ドメインへのゲスト アクセス用 (ビルトイン アカウント
ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要(M) ユーザーはパスワードを変更できない(C) パスワードを無期限にする(P) アカウントを無効にする(B) アカウントのロックアウト(Q)

[OK] をクリックして [Guest のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

5:Local Updater の [フォルダのプロパティを開く] ボタンを押します。

🔁 LocalUpdater	X	
「共有フォルダ設定		
LocalUpdaterを使用するためには、LocalUpdater実行ファイルがあるフォ ルダを共有フォルダに設定する必要があります。		
フォルダパス: D¥test¥LocalUpdater		
共有フォルダパス: ¥¥10.10.11.114¥LocalUpdater		
フォルダのプロバティを開く		
ウイルス定義ファイルを外部サーバからダウンロードする時刻を設定する 必要があります。 外部サーバからのダウンロード処理中は、ウイルス対策USBの定義ファイ ル更新ができません。		
ウイルス対策USBを使用しない時刻に設定してください。		
ダウンロード時刻: 0 💌 : 0 💌		
「プロキシ設定		
LocalUpdaterは、インターネットエクスプローラのプロキシ設定を 使用してネットワークに接続しています。		
□ プロキシ用ユーザ名/パスワードを保存する		
ユーザ名:		
パスワード		
OK キャンセル		

LocalUpdaterのプロパティ	<u>? ×</u>
全般 共有 セキュリティ カスタマイズ	
このフォルダをネットワーク上のほかのユーザーと共有できます。このフ ルダを共有するには [このフォルダを共有する] をクリックしてください。	7#
 ○ このフォルダを共有しない(N) ○ このフォルダを共有する(S) 	\neg
共有名(出): LocalUpdater	
(Q)メント(Q):	
ユーザー数制限: 💿 無制限(M)	
○ 許可するユーザー数 (₩):	
ネットワークを経由してこのフォルダにアクセスするユー ザーのためにアクセス許可を設定するには、「アクセス 許可]をクリックしてください。	1
オフライン アクセスの設定を構成するには、「キャッシュ」 をクリックしてください。	
OK キャンセル 適用(4	Ð.

[共有]ページで [アクセス許可] ボタンをクリックし、[<フォルダ名>のアクセス許可] ダイアログボックスを表示

^{6:[}共有]ページを開きます。

します。

7: Everyone に対して、フル コントロールにチェックをつけます。[OK]ボタンを押して、反映させます。

LocalUpdater のアクセス許可		<u>?</u> ×
共有アクセス許可		
グループ名またはユーザー名(<u>G</u>):		
🕵 Everyone		
	追加(<u>D</u>)	削除(<u>R</u>)
Everyone のアクセス許可(P)		
Everyone のアクセス許可(P) フル コントロール	許可	
Everyone のアクセス許可(P) フルコントロール 変更 結み 町内	<u>許可</u> 又 又	
Everyone のアクセス許可(P) フル コントロール 変更 読み取り	許可 ジ マ マ	
Everyone のアクセス許可(P) フル コントロール 変更 読み取り	許可	
Everyone のアクセス許可(P) フルコントロール 変更 読み取り	許可 又 又	
Everyone のアクセス許可(P) フルコントロール 変更 読み取り	許可 ア マ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
Everyone のアクセス許可(P) フルコントロール 変更 読み取り	許可 ダ ダ マ ***`/t711.	拒否 □ □

<u>セキュリティ設定</u>

1: セキュリティタブを開き、[追加]をクリックし、[ユーザまたはグループの選択] ダイアログボックスを表示します。

LocalUpdaterのプロパティ		<u>?</u> ×
全般 共有 セキュリティ カスタマイス	()	
グループ名またはユーザー名(<u>G</u>):		
🚮 Administrators (HSC-9BB0FB9	C784¥Administrato	rs)
SYSTEM		
	追加(<u>D</u>)	削除(<u>R</u>)
Administrators のアクセス許可(P)	許可	拒否
フル コントロール		
変更 まれ Rino Late 45		
- 読み取りと美行 - フォルダの内容の→覧表示		
読み取り		
書き込み		
特殊なアクセス許可または詳細設定を表 細設定]をクリックしてくだざい。	示するには、「詳 -	詳細設定心
ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

2: [選択するオブジェクト名を入力してください] に、「everyone」と入力し、OK を押して[ユーザまたはグループの選択] ダイアログボックスを閉じます。

ユーザー または グループ の選択	? ×
オブジェクトの種類を選択してください(<u>S</u>): ユーザー、 グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類()
場所を指定してください(<u>F</u>): HSC-9BB0FB9C784	場所(<u>L</u>)
選択するオブジェクト名を入力してください(<u>例</u>)(<u>E</u>):	
Everyone.	名前の確認(2)
詳細設定(<u>A</u>)	OK キャンセル

3: [セキュリティ] ページで、[グループ名またはユーザ名] から [Everyone] を選択し、[許可] の [フルコントロール] にチェックマークを付けます。

LocalUpdaterのプロパティ		? ×
全般 共有 セキュリティ カスタマイス	()	
グループ名またはユーザー名(<u>G</u>):		
🕵 Administrators (HSC-9BB0FB9	C784¥Administrato	rs)
Everyone		
SYSTEM		
I		
	追加(<u>D</u>)	削除(<u>R</u>)
Everyone のアクセス許可(P)	許可	拒否
フル コントロール		
変更		
読み取りと実行		
「「「「「「「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」」「」」「」」」「」」」「」」」「」」」」		
まき込み 		
特殊なアクセス計可または詳細設定を表 細設定]をクリックしてください。	5779@ICI&\L≣≠ 	
ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

PC のフォルダ機能の設定

1:コントロールパネルから、ネットワークと共有センターを選択するとネットワークと共有センターの画面が表示されます。

※ネットワークの場所がパブリックになっている場合は、カスタマイズをクリックしプライベートに変更します。



「共有と探索」の中にある「ファイル共有」の有効/無効を確認し、無効となっている場合は、右側の下向き矢印マーク をクリックします。

※有効となっている場合はそのままで構いません。

※ネットワークの場所がパブリックになっている場合は、プライベートに変更してから操作を行ってください。

🎧 😓 👯 🗸 コントロール パネル・	・ネットワークと共有センター	▼ 🐼 検索	
イル(F) 編集(E) 表示(V) ツー	ル(T) ヘルプ(H)		
ртр			
コンピュータとデバイスの表示	イットリークと共有センター		
ネットワークに接続			フル マップを表示
接続またはネットワークのセットアップ			
ネットワーク接続の管理	5		- 🤝
診断と修復	WIN-K401NK3	5ZCMW ネットワーク 2 ータ)	インターネット
			+ /
	マクトワーク 2 (/71ハ アクトウフ	< ネットワークリ ローキリトインカーネット	7726217
	アクセス		1266の末日
	130/26	ローノリル エリア 推測元	17(22(0)-50)
	33 共有と探索		
	ネットワーク探索	о лдад	-
	ファイル共有	◎ 有効	-
	パブリックフォルダ共有	◎ 無効	-
	プリンタ共有	◎ 無効(ブリンタがインストールされていません)	-
	パスワード保護共有	◎ 無効	-
	#========	ンォルダを表示します	
関連項目	六旬しているタベモのノアイルの		
関連項目 Windows ファイアウォール	このコンピュータ上のすべてのチ	キ有ネットワーク フォルダを表示します	
閉連項目 Windows ファイアウォール インターネット オブション	共有しているタイモのブイルル このコンピュータ上のすべてのチ	キ有ネットワーク フォルダを表示します	

ネットワーク探索の項目を、ネットワーク探索を有効にする(U)にします。

ファイル共有の項目を、ファイル共有を有効にする(S)にします。

パスワード保護共有の項目を、パスワード保護の共有を無効にする(A)にします。

2:Local Updater の [フォルダのプロパティを開く] ボタンを押します。

🔽 Local Updater 📃
共有フォルダ設定 LocalUpdaterを使用するためには、LocalUpdater実行ファイルがあるフォ ルダを共有フォルダに設定する必要があります。
フォルダバス: D¥test¥LocalUpdater
共有フォルダパス: ¥¥10.10.11.114¥LocalUpdater
フォルダのブロバティを開く
ダウンロード時刻設定
ウイルス定義ファイルを外部サーバからダウンロードする時刻を設定する 必要があります。 外部サーバからのダウンロード処理中は、ウイルス対策USBの定義ファイ ル更新ができません。
ウイルス対策USBを使用しない時刻に設定してください。
ダウンロード時刻: 0 💌 : 0 💌
「ブロキシ設定
LocalUpdaterは、インターネットエクスプローラのプロキシ設定を 使用してネットワークに接続しています。
□ ブロキシ用ユーザ名/バスワードを保存する
ユーザ名:
パスワード
OKキャンセル

フォルダのプロパティ画面が開きます。[共有]ボタンをクリックします。

📜 LocalUpdaterのプロパティ	×	
全般 共有 セキュリティー以前のバージョン カスタマイズ)	_,	
「ネットワークのファイルとフォルダの共有		
LocalUpdater 共有されていません		
ネットワーク パス(<u>N</u>): 共有されていません		
[
詳細な共有 カスタムのアクセス許可を設定したり、複数の共有を作成したり、その他の詳 細な共有のオプションを設定したりできます。		
ぼ細な共有(A)		
┌パスワード保護────		
すべての人に共有されたフォルダは、このコンピュータにユーザー アカウントとパ スワードがない人々でもアクセスできます。		
この設定を変更するには <u>ネットワークと共有センター</u> を使用してください。		
開じる キャンセル 適用(合)		

3: 共有画面が開いたら、Everyone を追加します。

ファイルの共有	<u>×</u>
📄 🔉 ファイルの共有	
共有を行う人々を選んでください	
すべての人と共有しているファイルは、このコンピ 人でもアクセスできます。この設定を変更するには	ュータにユーザー アカウントとパスワードがない <u>ネットワークと共有センター</u> を使ってください。
	▶ 追加(Δ)
名前	アクセス許可のレベル
& Administrator	所有者 ▼
& Everyone	共同所有者 ▼
J Windows アのサ东の女法について来るします	
WINDOWS CORADARCOVICAROUS	
	_ ● 共有(日) キャンセル

フォルダが共有されます。



続いてセキュリティ設定を行います

4:セキュリティタブを開き、[追加]をクリックし、[ユーザまたはグループの選択]ダイアログボックスを表示します。

。LocalUpdaterのプロパティ	×		
全般 共有 セキュリティ 以前のバージョン カスタマ・	۲X) .		
オブジェクト名: D:¥test¥LocalUpdater			
グループ名またはユーザー名(<u>G</u>):			
& Administrators (WIN-K401 NKSZCMW¥Administrators) & 不明なアカウント(S-1-5-5-0-169734)			
 アクセス許可を変更するには [編集] をクリック:	編集(<u>E</u>)		
SYSTEM のアクセス許可(P) 許可	拒否		
フルコントロール	_		
② 単			
フォルダの内容の一覧表示			
読み取り	-		
「異きべみ 特殊なアクセス許可または詳細設定を表示するには、[詳細設定]をクリックしてください。			
<u>アクセス制御とアクセス許可の詳細を表示します。</u>			
OK キャンセ	ル 適用(A)		

[追加]をおし、everyone を追加します。

🕌 LocalUpdater のアクセス許可		×
セキュリティ		
オブジェクト名: D:¥test¥LocalUpda	ter	
グループ名またはユーザー名(<u>G</u>):		
SYSTEM		
Administrators (WIN-K401 NKSZ0 ふ不明なアカウント(S-1-5-5-0-1697	CMW¥Administrator /34)	′s)
	04)	
,	追加(<u>D</u>)	削除(B)
SYSTEM のアクセス許可(P)	 許可	」 拒否
ע-מאעב ער		
変更		
フォルダの内容の一覧表示		
読み取り		
アクセス制御とアクセス許可の詳細を表示します。		
OK	キャンセル	適用(<u>A</u>)

6: [選択するオブジェクト名を入力してください] に、「everyone」と入力し、OK を押して[ユーザーまたはグループの 選択] ダイアログボックスを閉じます。

ユーザー または グループ の選択	? ×
オブジェクトの種類を選択してください(<u>S</u>): ユーザー、グループ または ビルトイン セキュリティ プリンシパル	オブジェクトの種類(Q)
場所を指定してください(<u>F</u>): WSH0294	場所(<u>L</u>)
選択するオブジェクト名を入力してください(<u>例)(E</u>):	タ 前の練習(の)
Everyone)	
詳細設定(<u>A</u>)	OK キャンセル

7:[セキュリティ] ページで、[グループ名またはユーザ名] から [Everyone] を選択し、[許可] の [フルコントロール] にチェックマークを付けます。

McAfeeのプロパティ		? ×	
全般 共有 セキュリティ カスタマイズ			
グループ名またはユーザー名(G):			
Administrators (WSH0294¥Administrators) A CREATOR OWNER			
🕵 Everyone			
g nimi (WSH0294¥nimi) Почотем И		•	
	追加(<u>D</u>)	削除(<u>R</u>)	
Everyone のアクセス許可(P)	許可	拒否	
フル コントロール 変更 読み取りと実行 フォルダの内容の一覧表示 読み取り 書き込み	<u> </u> 		
特殊なアクセス許可または詳細設定を表示するには、「詳詳細設定(⊻) 細設定]をクリックしてください。			
OK	キャンセル	適用(<u>A</u>)	

タスクトレーメニューについて

Local Updater を実行すると、タスクトレーに常駐します。タスクトレー内のアイコン りをクリックすると、メニュ

ーが表示されます。

LocalUpdaterのアップデート ウイルス定義ファイルのダウンロード
詳細設定 ヘルプ バージョン情報
終了

メニューから以下の事が可能です。

項目	内容
LocalUpdater のアップデート	LocalUpdater 自身のソフトウェアアップデートを行います。
ウイルス定義ファイルのダウンロード	ウイルス定義ファイルを外部サーバから即時ダウンロードします。
詳細設定	本ソフトウェアの設定項目を表示します。

ヘルプ	本ソフトウェアのマニュアルを参照することができます。	
	※取扱説明書をご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェア	
	が必要です。	
バージョン情報	本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。	
終了	本ソフトウェアを終了します。	

Local Updater の動作について

Local Updater が動作すると、タスクトレー内のアイコン りのメッセージが表示されます。

LocalUpdater × ウィルス定義ファイルを更新します…

表示	内容
ウイルス定義ファイルを更新します…	ウイルス定義ファイルのダウンロード処理開始時に表示されま
	す。
ウイルス定義ファイルは最新です。	社内サーバへダウンロードしている、ウイルス定義ファイルが最
	新の場合に表示されます。
ウイルス定義ファイルのアップデートができません	ウイルス定義ファイルのダウンロードが失敗した場合に表示さ
	れます
ウイルス定義ファイルのアップデートに成功しまし	ウイルス定義ファイルのダウンロードが成功した場合に表示さ
	れます。

SecurityUSB Manager でデバイス設定

対象デバイスへも Local Updater の設定を SecurityUSB Manager を使用し、書き込む必要があります。

[設定方法]

1: Local Updater で設定した[共有フォルダパス]をコピーしてください。

🔽 LocalUpdater 🛛 💌			
- 共有フォルダ設定 LocalUpdaterを使用するためには、LocalUpdater実行ファイルがあるフォ ルダを共有フォルダに設定する必要があります。			
フォルダバス: D¥test¥LocalUpdater			
共有フォルダバス: ¥¥10.10.11.114¥LocalUpdater			
フォルダのブロパティを開く			
ダウンロード時刻設定			
ウイルス定義ファイルを外部サーバからダウンロードする時刻を設定する 必要があります。 外部サーバからのダウンロード処理中は、ウイルス対策USBの定義ファイ ル更新ができません。			
ウイルス対策USBを使用しない時刻に設定してください。 ダウンロード時刻: 0 ▼: 0 ▼			
ー プロキシ設定 LocalUpdater」は、インターネットエクスプローラのプロキシ設定を 使用・アント・ロータに接続しています。			
 プロキシ用ユーザ名/パスワードを保存する) 			
ユーザ名:			
パスワード			
OK キャンセル			

2:SecurityUSB Manager でネットワークタブの[ウイルス定義ファイルの共有フォルダパス]欄へ1でコピーした 共有フォルダパスを記載し、デバイスへ設定書き込みを行なってください。

※SecurityUSB Manager については SecurityUSB Manager のマニュアルをご確認ください。

ソフトウェアアップデート

本製品のソフトウェアアップデートは以下方法/タイミングで行なわれます。

- ・タスクトレーメニューから[LocalUpdater のアップデート]実行
- ・タスクトレーメニューから[詳細設定]を実行した時
- LocalUpdater 初回起動時
- ・ウイルス定義ファイルをウイルス定義サーバからダウンロードした後

ソフトウェアアップデートがある場合、以下の画面が表示されます。

Update		×	
LocalUpdaterIこ新し、ハバージョンがあります。 今すぐアップデートを行いますか?			
	アップデートの内容を確認する		
	後で決める ダウンロード		

※ソフトウェア アップデートはインターネットに繋がっている環境が必要です。

■ダウンロード

ソフトウェアアップデートを行う場合、[ダウンロード]ボタンを選択してください。 ソフトウェアアップデートが開始されます。

■後で決める

本バージョンのアップデートを一旦行わない場合、[後で決める]ボタンを押してください。 本製品起動時に再度ソフトウェアアップデート画面が表示されます。

■アップデートの内容を確認する

アップデート内容が記載してある WEB ページへ移動します。

5 トラブルシューティングとQ&A

質問			
Q1	スタンバイや休止状態に対応していますか?	A1	本ソフトウェアはスタンバイや休止状態、スリープ状態に
			は対応しておりません
Q2	アンインストール処理を行なって、共有設定	A2	戻りません。お客様の手で設定を戻してください。
	も元に戻りますか?		

6 サポート・メンテナンス・ライセンス

お問合せ窓口

ご連絡	受付		
サポートセンター※	TEL : 0570-080-900	10:00~19:00(年中無 休)	

※内容を正確に把握するため、通話を録音させていただいております。個人情報に関する保護方針はホームページをご 参照ください。ハギワラソリューションズ株式会社ホームページ:http://www.hagisol.co.jp



弊社ではサービスサポートお問い合わせ窓口にナビダイヤルを採用しています。

全国の固定電話から1分間10円の通話料(発信者のご負担)でご利用いただける「全国統一番号」で、NTTコミュニケ ーションズ(株)が提供するサービスのひとつです。

ダイヤルQ2などの有料サービスではなく、ナビダイヤル通話料から弊社が利益を得るシステムではありません。 ※携帯電話からは20秒10円の通話料でご利用いただけます。※PHS・一部のIP電話からはご利用いただけません。 ※お待ちいただいている間も通話料がかかりますので、混雑時はしばらくたってからおかけ直しください。

- ◆掲載されている商品の仕様・外観、およびサービス内容等については、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ◆その他掲載されている会社名・商品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。なお、本文中には®および ™ マークは明記しておりません。
- ◆本ドキュメント内容は、2019年1月時点のものです。今後、当該内容は予告なく変更される場合があります。

HUD-PUVMxxGMx/HUD-PUVM3xxGMx/セキュリティ HDD Model-M シリーズ対応 Local Updater マニュアル 2019年1月

©2019 HAGIWARA Solutions Co., Ltd. All Rights Reserved